

施設評価調書

令和7年3月31日

施 設 名	下田市民文化会館			施 設 番 号	10001
施設大分類	住民文化系施設	施設中分類	文化施設	施設小分類	文化施設
所 管 課	教育委員会生涯学習課				

設置目的の達成度

計画と実績

施 設 名 称	下田市民文化会館			施 設 番 号	10001	
設 置 目 的	市民文化の向上と福祉の増進に寄与する					
運 営 事 業 名	R5年度実績値	R6年度目標値	R6年度実績値	対前年度比	目標達成率	評価
文化事業実施回数	16 回	20 回	19 回	118.8%	95.0%	B
文化事業参加者数	6,023 人	6,385 人	5,183 人	86.1%	81.2%	B
				-	-	
				-	-	
				-	-	
				-	-	
設置目的に対する総合評価						
目的達成度 の評価基準	文化事業の実施回数並びに事業参加者数を評価基準とした。 目標値は年度協定書添付「事業計画書（文化振興事業）」の計画回数・募集人員を記入した。 ＊H26より映画事業が文化事業に加わった（1事業として換算）。 評価基準：A＝100%以上、B＝80～99%、C＝60～79%、D＝40～59%、E＝40%以下					

現状分析

<p>運営事業の 意義と現状</p>	<p>大ホールや小ホールなどの施設特性を生かしたコンサート、ファミリー向けの企画やシニア向けの事業、文化団体や生涯学習団体との共催企画等、多彩な事業が実施されている。</p> <p>文化事業について、令和２年度より新型コロナウイルス感染症の影響により実施事業数、参加者数ともに減少している。令和5年5月5類移行も団体数の回復に時間を要している。</p> <p>また、令和6年度も令和4,5年度同様に改修工事により、一部施設を利用停止としたため、利用の回復は望めなかった。</p>
<p>上記の原因</p>	<p>改修工事のため、令和6年11月1日から令和7年3月31日まで小ホールを利用停止とした。</p>

次年度以降への改善点

[illegible]

施設評価調書

基準日 令和7年3月31日

施設名	下田市民文化会館			施設番号	10001
施設大分類	住民文化系施設	施設中分類	文化施設	施設小分類	文化施設
所管課	教育委員会生涯学習課				

効率性

計画と実績

効率性指標		R5年度実績値	R6年度目標値	R6年度実績値	対前年度比	目標達成率
①利用単位 当たり経費	A 施設総利用者数	81,027 人	100,000 人	69,704 人	86.03%	69.70%
	B 下田市年間経費	246,715,922 円	181,475,000 円	186,817,473 円	75.72%	97.14%
	B / A	3,044.86 円	1,814.75 円	2,680.15 円	88.02%	67.71%
②光熱水費		0 円	16,603,000 円	0 円	-	-
効率性指標の考え方等		A＝総利用者数は、実施事業参加者と貸館事業利用者の総計。 ＊ R6年目標値は指定管理者の設定による。 B＝下田市年間経費の総額、減価償却費を除く。 ＊ ①②については、参考として指定管理者事業予算書・決算書の数値 （管理運営費、文化事業費、自主事業費の合計値）を転載。				

その他の指標

受益者負担 の適正性	区分	説明	単位	R4年度		R5年度		R6年度		
	①使用料原価	1㎡1時間当たりの原価	円	7.80	円	6.30	円	5.04	円	
	②稼働割原価率	年間経費を年間収入で賄えない比率	%	1,399.00	%	939.00	%	1,007.00	%	
	③1㎡1時間適正使用料	①×②	円	109.12	円	59.15	円	50.35	円	
	④現行1㎡1時間使用料の平均	大・小ホール、会議室、楽屋等の平均値	円							円
	⑤適正化計画	大・小ホール、会議室、楽屋等の見直し								
【指定管理者制度を導入施設のため、参考値として指定管理者の決算値をもとに算出】										
①1㎡1時間あたりの原価＝（人件費＋物件費）÷総面積÷年間使用可能時間 R4年度：97,442,817円（管理運営費計）÷4749.63㎡（貸出面積）÷2,625h（年間使用可能時間）≒7.8円 R5年度：96,754,088円（管理運営費計）÷4749.63㎡（貸出面積）÷3,213h（年間使用可能時間）≒6.3円 R6年度：85,810,389円（管理運営費計）÷4749.63㎡（貸出面積）÷3,582h（年間使用可能時間）≒5.0円										
②年間経費を年間収入で賄えない比率＝年間経費÷年間使用料収入 R4年度：97,442,817円（管理運営費計）÷6,964,210円（年間使用料収入）≒13.99（1,399%） R5年度：96,754,088円（管理運営費計）÷10,303,710円（年間使用料収入）≒9.39（939%） R6年度：85,810,389円（管理運営費計）÷8,523,870円（年間使用料収入）≒10.07（1,007%）										
③1㎡1時間適正使用料＝1㎡あたりの原価（①）×年間経費を年間収入で賄えない比率（②） R4年度：7.1円×1,399%≒109.12円 R5年度：5.6円×939%≒52.58円 R6年度：5.0円×1,007%≒50.35円										

運営に掛かる税負担 (市民負担)	年度		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度(予算)
	人口（4月1日：人）		20,287	19,963	19,545	19,016
	人口1人あたり（円/人）	運営経費	18,226	12,359	9,559	5,650
		年間総経費	18,226	12,359	9,559	5,650

＊人口1人あたりの運営経費：運営経費（支出計）／人口 ＊小数点以下切り上げ
 ＊人口1人あたりの年間総経費：下田市負担年間総経費／人口 ＊小数点以下切り上げ

施設評価調査

基準日 令和7年3月31日

施設名	下田市民文化会館			施設番号	10001
施設大分類	住民文化系施設	施設中分類	文化施設	施設小分類	文化施設
所管課	教育委員会生涯学習課				

利用者満足度調査

実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	調査の方法	アンケート	R6年度調査数	23 件
1 調査結果					
設問	回答種類		R6年度回答		
大ホールでどのような催し物をご覧になりたいですか	①クラシック、②オペラ、③ジャズ、④ロック、⑤J-POP、⑥ミュージカル、⑦ワールドミュージック、⑧演歌、⑨演劇、⑩歌舞伎、⑪能・狂言、⑫寄席		①6、②2、③0、④4、⑤6、⑥12、⑦0、⑧6、⑨4、⑩1、⑪0、⑫2		
チケットについて適切と思われる料金設定を選んでください	①1,000～2,000円、②2,000～3,000円 ③3,000～4,000円、④4,000～5,000円 ⑤5,000～6,000円		①0、②7、③12、④5、⑤1		
まいまいギャラリーをご存知ですか	①知らない、②知っている(利用したことがない)、③知っている(利用したことがある)		①9、②14、③0		
文化会館での催しを何でお知りになりますか	①月刊まいまい、②新聞、③ポスター、④看板、⑤KTV、⑥学校		①10、②21、③13、④11、⑤5、⑥2		
催し物情報についてお答えください	①情報をよく目にする ②情報がわかりにくい		①19、②3		
HPについてお聞きます	①見たことがある、②見たことがない(HPを知らない)、③見たことがない(HPは知っている)		①17、②2、③2		
施設を利用するまでの予約申請方法についてお聞きます	①わかりづらい、②手続きが多すぎる ③このままでよい、④わからない		①1、②3、③18、④0		
館内の設備についてご意見ご要望がございましたらお書きください			・ゴミ箱を設置してほしい・カフェに軽食がほしい ・ロビーの席を増やしてほしい、時計がほしい ・ワークションの時間がわからない ・2階のトイレが、広くきれいになると良い ・男子トイレにもオムツ台を設置してほしい		
受付係の対応について	①非常に良い、②良い、③普通 ④悪い、⑤非常に悪い		①7、②5、③5、④0、⑤0		
従業員の対応について	①非常に良い、②良い、③普通 ④悪い、⑤非常に悪い		①7、②4、③6、④0、⑤0		
その他ご意見ご要望がございましたら何でもお書きください			・催し物情報が、河津・南伊豆に伝わりにくい		
2 調査結果から読み取れること					
概ね満足していただいている。					
3 次年度以降への改善点					
特に無し					

施設評価調書

基準日 令和7年3月31日

施設名	下田市民文化会館	施設番号	10001
施設大分類	住民文化系施設	施設中分類	文化施設
		施設小分類	文化施設

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市民文化会館 (マイマイホール)		2 担当課 担当係	生涯学習課 社会教育課係			
3 所在地	下田市 4 丁目 1 番 2 号		4 設置年月	平成1年4月			
5 総合計画の 位置付け	基本計画の分野		分野 2 子育て・教育				
	施策体系		施策 5 歴史・文化の伝承と芸術の振興				
6 設置目的	市民文化の向上と福祉の増進に寄与する						
7 設置根拠	下田市民文化会館条例						
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積 9836㎡ 建築面積 2958.97㎡ 延床面積 4749.63㎡ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート 地上4階、地下1階 大ホール・小ホール・会議室・リハーサル室・練習室部門・管理部門（事務室・館長室・応接室・受付兼宿直室・ロッカー室・ドリンクコーナー）・設備部門（機械設備・消防設備・衛生設備等）・駐車場（聖火リレー銘板R3.12.21）					
		実 施 事 業 の 概 要					
	・地域の文化振興拠点として、各種文化芸術イベントの企画・実施及び、文化芸術活動の場を提供。						
	料 金 体 系 (利用料金)	料 金 区 分	大ホール・小ホール、各楽屋、大会議室・小会議室、練習室・リハーサル室、各控室 【指定管理者による利用料金の額の設定について】 本施設は指定管理者制度を導入しており、利用料金の額、及び減免規定は指定管理者が市長の承認を得て定めることとされている。平成25年度において指定管理者は、市条例に定めた使用料金及び減免規定と同額同等の内容で利用料金の収受及び減免利用許可を行っている。				
		主 な 利 用 料 金	施設名	午前	午後	夜間	全日
			使用日の曜日	9:00～12:00	13:00～17:00	18:00～21:30	9:00～21:30
大ホール							
平日	14,670円		25,140円	31,430円	66,000円		
土日休日	16,760円	29,330円	36,670円	77,530円			
小ホール							
平日	6,290円	8,380円	10,480円	24,100円			
土日休日	7,330円	10,480円	11,530円	28,290円			
大会議室	4,190円	5,760円	5,760円	15,710円			
小会議室1 2	1,570円	2,100円	2,100円	5,770円			
小会議室3	940円	1,260円	1,260円	3,460円			
令和元年10月1日より上記料金に改正							
減 免 内 容	市民文化会館条例第7条（使用料の減免） （１）市、南伊豆町若しくは河津町の主催で使用するとき、又は国の機関若しくは地方公共団体が市と共催で使用するとき。全額免除 （２）市内、南伊豆町内又は河津町内（以下「市内等」という。）の保育所、幼稚園又は小・中学校の主催で、園児、児童又は生徒の教育のために使用するとき。全額免除 （３）公立小・中学校（市内等の公立小・中学校を除く。）又は公立高等学校の主催で、その目的が教育のために使用するとき。 5 割の減額 （４）国の機関若しくは地方公共団体又は公共的団体の主催で、その目的が公益のために使用するとき。 3 割の減額 （５）前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要があると認めるとき。 3 割の減額 * 平成20年4月1日より上記に改正						
	利用料金制度 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無						
施 設 運 営 方 法	指定管理者制度	指定管理者	(公財) 下田市振興公社				
		一部委託 委託内容					
直接従事職員	委託団体職員数 指定管理者 (公益財団法人 下田市振興公社 職員4名、臨時職員3名、パート職員2名 計9名)						

施設評価調書

		基準日		令和7年3月31日	
施設名	下田市民文化会館		施設番号	10001	
施設大分類	住民文化系施設	施設中分類	文化施設	施設小分類	文化施設

施設の概要

9 市内の 類似施設	下田市所有	なし
	民間所有	なし

10 取得費等の情報 (単位：円)	取得費及び財源内訳		R6年度末残高		備考
	建設事業費		1,902,888,742		(備考)
	地質調査費	9,553,000	建物減価償却取得価格	1,516,934,000	減価償却の方法
	設計競技	2,180,000	建物年間減価償却額	34,131,015	・ 旧定額法
	周辺整備	20,274,000	(※建物減価償却取得価格×0.9×0.025)		・ 開始翌年から(H02～)
	用地購入	21,918,797	建物減価償却後残高	(41年－35年)	・ 耐用年数
	実施設計料	35,000,000		288,217,460	41年
	工事管理費	20,800,000			・ h 01.3竣工
					・ 残存価格1円
					・ 建設事業費
	取得価格 計		土地残高	0	
	建設工事	903,900,000	建設工事残存価格	0	
	電気設備工事	131,300,000	電気設備残存価格	0	
	機械設備工事	53,469,000	機械設備残存価格	0	
		31,165,000		0	
		161,500,000		0	
		235,600,000		0	
	備品購入費	183,733,000	物品減価償却後残高	0	
	その他委託	766,000			
	その他工事	24,711,000			
	事務費	67,018,945			
	財源内訳	1,902,888,742			
		国・県支出金	50,000,000		
		市債	1,158,000,000	市債残高	0
		一般財源	133,888,742		
	基金繰入	561,000,000			

11 備考	
-------	--